



# 一本化で通学路の安全確保

## 豊橋「西浜歩道橋」の完成祝い

豊橋市西浜町で進められていた「西浜歩道橋」の整備が完了し、2日、関係者による完工式が現地で行われた。歩道橋は、国道23号豊橋バイパスと現道(国道23号)を東西にまたぎ、約90メートルを一本で横断可能にした。(千葉敬也)

これまで前芝小・中学校に通う児童生徒の多くが通学路として、既存の梅藪歩道橋と

整備を完了した東側部分の西浜歩道橋を

利用し、登下校していた。13年10月に西側部分を着工、このほど歩道橋の完全整備となった。

完成した西浜歩道橋の前で行われたテープカット―豊橋市西浜町で

歩道橋が一本化さ

れたことで通学上の安全性が確保され、地域住民の利便性も改善された。また、自転車の斜路が設置され、幅員も1.5メートルから3メートルに拡張された。

された。

式には、森田正春・前芝校区自治会長のほか、前芝小・中学校の両校長と代表児童、国交省中部地方整備局名四国道事務所幹部ら40人が出席。橋名板の除幕式とテープカットで完成を祝った。

森田自治会長は「子どもたちの安全な通学路が確保された素晴らしい歩道橋。地域の人たちにとっても交通しやすくなった」と話した。